

香港「Food Expo 2019」が開催されました ～国際見本市を活用した海外販路開拓支援～

当行が出展支援を行いましたアジア最大級の食品見本市である「Food Expo 2019」(主催:香港貿易発展局)が、香港で開催されましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は Food Expo の出展企業さまを支援する取組みを 2016 年より開始しており、今回が 4 回目となります。本年も、昨年に引き続き、岐阜県産業経済振興センターと共同で出展企業をサポートいたしました。

記

1. 「Food Expo 2019」開催概要

会期	2019年8月15日(木)～17日(土)
会場	香港コンベンション&エキシビションセンター
主催	香港貿易発展局
対象品目	食品および飲料製品、食器・調理器具・他食品関連用品およびサービス
出展者数	1,570以上の企業・団体の出展者が世界21ヶ国から参加 (うち、日本からの出展者数は274社・団体)
来場者数	のべ45万人、バイヤー数17,900人以上

2. 出展企業への支援・取組内容

出展企業	16社(岐阜県13社、愛知県3社)
出展品目	食品、酒類、酒器など
支援内容	<p>《岐阜県産経センターと出展料の半額相当を補助》</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜県内企業の出展企業募集にあたっては、産経センターと共同で募集を実施しました。岐阜県企業は、産経センターより、愛知県企業は当行より出展料の半額相当を補助しました。 <p>《出展者パンフレットを作成》</p> <ul style="list-style-type: none"> 出展企業の情報や出品する商品が一堂に掲載された英文パンフレットを調製し、出展企業のPRを実施しました。パンフレットの内容は、当行が主体となり、各社の特徴や出品する商品について一覧で確認し、バイヤーが後からでも連絡が取れるよう連絡先を掲載した内容としました。また、英文パンフレット表紙には地元の代表的な景勝地を掲載しました。なお、作成費用は、当行が全額を負担しました。

《十六銀行行員、愛知大学の学生が企業ブースを支援》

- 会場へ当行の本部行員および取引店の担当者を派遣し、ブース設営・集客支援等を行いました。
- 当行が産学連携協定を結ぶ愛知大学国際ビジネスセンターと連携した活動として、香港 Food Expo での共同支援を実施しました。具体的には、愛知大学の外国語に堪能な学生9名が、会場内で出展企業の通訳などとしてサポートしました。学生らは本番に備え、事前に愛知大学国際ビジネスセンターで見本市出展についての講義を受講したり、出展企業をそれぞれ訪問してレクチャーを受けたりするなど、各企業のニーズ・意向を把握した上で、効果的な出展支援に臨みました。

【商談会の様子】



岐阜県ブース・十六銀行ブースへ初めて出展する 7 社を含め、合計 16 社の出展支援を行いました。香港でのデモの影響により、全体としての来場者数は例年に比べて減少しましたが、岐阜県ブース・十六銀行ブースは大勢のバイヤーさまで賑わいました。

出展企業さまからは、「自社商品が海外でも通用すると自信が持てた」「初めての出展だったが成果があった」など、前向きな意見を多くいただきました。

また、昨年より愛知大学国際ビジネスセンターと連携し、支援を希望する出展企業さまへ愛知大学の語学に堪能な学生を派遣いただき、通訳・商談の支援をいただく取組みを行っています。中国語や英語を駆使し、担当出展企業のブースにて大いに活躍いただきました。

お取引先企業さまの海外販路開拓ニーズは年々高まっており、当行は今後もこのような取組みを通じて、お取引先企業さまの海外販路開拓を支援してまいります。

以上